

介護職員初任者研修・ 介護事務科

栃木県立県央産業技術専門学校では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

- 受講対象者** 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示が受けられる方
- 定員** **15名** (一般離転職者) **5名** (ひとり親家庭の父母)
- 訓練期間** 3か月 令和2年9月1日(火)～令和2年11月30日(月)
 訓練時間 午前9時30分～午後4時10分 (昼休み60分)
 7時限授業日 午前9時30分～午後4時35分 (昼休み50分)
 休日 **土・日・祝日**及び校長が定める日(実習中はこの限りではありません)
***ひとり親家庭の父母は、事前の就職支援セミナーを必ず受講してください。**
 令和2年8月27日(木)～28日(金) 午前9時30分～午後3時10分
- 訓練実施場所** 株式会社ニチイ学館
 宇都宮市馬場通り1-1-11 宇都宮TDEビルディング2階 (駐車場はありません)
- 訓練内容** 別紙、訓練カリキュラム参照
- 受講料他** 受講料は無料です。但し講習用テキスト代等(約20,000円)、介護職員初任者研修実習に伴う検査料・結果表代(胸部X線・検便)、訓練生総合保険料(3,000円+振込手数料)が必要です。(任意受験:介護事務受験料 6,700円)
- 募集期間** 令和2年7月1日(水)～令和2年7月31日(金)
- 選考日時** 令和2年8月11日(火) **午前9時30分集合** (受付:午前9時30分～午前9時45分)
- 選考会場** 栃木県立県央産業技術専門学校 (本館3階 視聴覚教室)
 宇都宮市平出工業団地 48-4(車の方は本校グラウンドに駐車してください)
- 選考方法** 提出書類・適性試験(30分、50問)・面接試験の結果により、総合的に選考します。
- その他**
 - ①指定の入校願書及び履歴書にご記入の上、住所を管轄する公共職業安定所に申込をしてください。
 - ②選考には、筆記用具等、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)を持参してください。
 また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。
 - ③辞退する場合は電話連絡をしてください。
 - ④応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。予めご了承願います。

訓練実施場所

株式会社ニチイ学館
 宇都宮市馬場通り1-1-11
 宇都宮TDEビルディング2階
 電話:028-624-2386



委託訓練カリキュラム

株式会社 ニチイ学館

| | | | | |
|--------------|---|---|---|------------------------------|
| 訓練科名 | 介護職員初任者研修・介護事務科 (9月コース) | | 訓練終了後に想定される就職先 | 高齢者・障害者(児)の福祉施設、訪問介護事業所、医療機関 |
| 訓練期間 | 令和2年9月1日～令和2年11月30日 (3か月) | | | |
| 訓練目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・介護を実践するための基本的な知識・技術を習得し、介護職員初任者研修を取得する ・介護保険制度や介護給付算定方法を学び、(財)日本医療教育財団が行う介護事務講座の技能認定試験受験資格を取得する ・就業のための面接等に必要のマナーを身に付け、自己アピールの為の履歴書・職務経歴書を作成できるようにする | | | |
| 訓練内容 | 学 科 | 科 目 | 科 目 の 内 容 | 訓練時間 |
| | | ・職務の理解 | ・多様なサービスの理解 介護職の仕事内容や働く現場の理解 | 6 |
| | | ・介護における尊厳の保持、自立支援 | ・人権と尊厳を支える介護 自立に向けた介護 | 12 |
| | | ・介護の基本 | ・介護職の役割、専門性と他職種との連携 介護職の職業倫理 介護における安全の確保とリスクマネジメント 介護職の安全 | 6 |
| | | ・介護・福祉サービスの理解と医療との連携 | ・介護保険制度 医療との連携とリハビリテーション 障害者総合支援制度およびその他制度 | 12 |
| | | ・介護におけるコミュニケーション技術 | ・介護におけるコミュニケーション 介護におけるチームのコミュニケーション | 9 |
| | | ・老化の理解 | ・老化に伴う心と体の変化と日常生活 高齢者と健康 | 6 |
| | | ・認知症の理解 | ・認知症を取り巻く状況 医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 家族への支援 | 6 |
| | | ・障害の理解 | ・障害の基礎的理解 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴 かかり支援等の基礎知識 家族の心理、かかり支援の理解 | 5 |
| | | ・こころとからだのしくみと生活支援技術 | ・介護の基本的な考え方 介護に関するこころのしくみの基礎的理解 介護に関するからだのしくみの基礎的理解 生活と家事 快適な居住環境整備と介護 | 12 |
| ・振り返り | ・振り返り 就業への備えと研修修了後における継続的な研修 修了試験 | 6 | | |
| ・介護事務 | ・介護保険制度の基礎知識 ・介護給付費の算定と請求方法 ・利用者接遇マナー | 93 | | |
| ・就職支援 | ・就職活動について 模擬面接 履歴書作成 キースキル | 29 | | |
| ・実習オリエンテーション | ・実習先での心得・マナー | 1 | | |
| ・安全衛生 | ・個人情報の取扱い 感染対策 非常災害対策 リスクマネジメント 腰痛予防 | 2 | | |
| | | ・入校式 オリエンテーション 修了式 | 8 | |
| 実 技 | ・こころとからだのしくみと生活支援技術 | ・整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ・介護過程の基礎的理解 総合生活支援技術演習 | 66 | |
| | ・実習 | ・知識と技術の評価テスト ・施設サービス実習(6時間) ・在宅サービス提供現場見学(6時間) | 12 | |
| | ・介護技術の復習 | ・模擬実習 介護技術の復習 実習まとめ | 54 | |
| | | 訓練時間総合計 | 345 時間 (学科 213 時間、実技 132 時間) | |
| 機器設備 | ギャッチベット 簡易浴槽 排せつ用具 車いす 杖 歩行器 バスベンチ シャワーボトル ビーズマット等 | | | |

委託訓練カリキュラム

株式会社ニチイ学館

| | | | | |
|---------|--|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 訓練科名 | 介護職員初任者研修科 (9月コース) ひとり親家庭対象就職支援セミナー | | 訓練終了後に想定される就職先 | 高齢者・障害者(児)の福祉施設、訪問介護事業所、医療機関 |
| 訓練期間 | 令和2年8月27日～令和2年8月28日 (2日間) | | | |
| 訓練目標 | 企業が求める人材像や介護業界に必要とされる人材像を理解し、基礎的なコミュニケーション能力の向上を目指す。更にキャリア形成支援の視点から個別カウンセリングを実施、自己理解と就職スキルの向上について支援する。 | | | |
| 訓練内容 | 科目 | | 科目の内容 | 訓練時間 |
| | 学科 | ・就業の理解 | ・介護業界が求める人材像と介護業界の現状 | 3 |
| | | ・職業適性の理解 | ・自己分析、自己職業適性の理解 | 1 |
| | | ・コミュニケーションの基礎 | ・コミュニケーションの定義、目的、心構え | 2 |
| | | ・職業能力開発の理解 | ・職業訓練、自立支援制度、教育訓練給付金、企業補助制度 | 1 |
| 実技 | ・職業適性の理解 | ・就業先に求める条件の整理 ・個別カウンセリング | 3 | |
| 訓練時間総合計 | | | | 10時間 (学科 7時間、実技 3時間) |
| 機器設備 | | | | |